

令和6年11月1日

三菱重工業(株)三原製作所「和田沖の森」及びヒョウモンモドキ保全地域協議会「三橋谷ビオトープ」が「自然共生サイト」に認定

多様な生物が守られている区域として環境省が認定する「自然共生サイト」に、本市で初めて、三菱重工業(株)三原製作所「和田沖の森」及びヒョウモンモドキ保全地域協議会「三橋谷ビオトープ」が認定されることになりました。次のとおり認定証授与式が行われますので、お知らせします。

なお、今回、県内で認定されたのは5区域(場所)ですが、その内2区域(場所)が三原市での認定となりました。

1 認定証授与式

- (1) 日時 令和6年11月5日(火) 15:00~15:30
- (2) 場所 三原市役所本庁舎6階 601・602会議室
- (3) 内容 環境省中国四国地方環境事務所長から認定を受けた2団体への認定証授与
- (4) 出席者
 - ・環境省中国四国地方環境事務所 所長 外2名(主催)
 - ・三菱重工業(株)三原製作所 所長 外3名
 - ・ヒョウモンモドキ保全地域協議会 会長 外数名
 - ・復建調査設計(株)環境部生物環境課 課長 外1名
 - ・三原市長

2 認定サイト

- (1) 和田沖の森(申請者:三菱重工業(株)三原製作所、場所:和田沖工場内)

| 概要 | 詳細 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">●三菱重工業(株)三原製作所和田沖工場内の緑地。周辺の自然環境との調和を目指した植栽により、常緑広葉樹を中心とした森林が形成されており、40種以上の鳥類の休息・生息場所となっている。●当製作所は、当社グループ工場のカーボンニュートラル実現に向けたパイロット工場として位置付けられており、太陽光発電設備を導入し工場内の使用電力全てを脱炭素化している。 |  |

- (2) 三橋谷ビオトープ(申請者:ヒョウモンモドキ保全地域協議会、場所:久井町下津)

| 概要 | 詳細 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">●ヒョウモンモドキ(国内希少野生動物種)を保全のシンボル種としつつ、里山の多様な生息環境の保全を目的とするビオトープで、樹林に囲まれた浅い谷地形に、湿性草地、乾性草地、池、周辺森林とその林縁などが立地する。●年3回(春・夏・秋)の整備活動(草刈り、キセルアザミの捕植等)に加え、6月にはヒョウモンモドキ観察会が開催されている。 |  |

3 自然共生サイトとは

自然共生サイトとは、企業、団体・個人や自治体などの取組によって、生物多様性の保全が図られている区域を申請し、審査を経て国(環境大臣)が認定するもの。この区域は、保護地域との重複を除き、「OECM(Other Effective area-based Conservation Measures)」として国際データベースに登録されます。

【問い合わせ先】生活環境課 課長 鳩野 努(はとの つとむ)
環境政策係長 安部 勝彦(あべ かつひこ)

〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号 電話0848・67・6191(直通) FAX0848・64・4103